

メンテナンス・レジリエンスTOKYO



NDT最前線が集結
ビッグサイトに3万人超来場者



◇つくばテクノロジー
つくばテクノロジーは、産業技術総合研究所で開発した技術をもとに、製品を設計・製造・販売する。非破壊検査装置としては、レーザー超音波可視化装置と小型のX線装置が同社事業の大きな柱となる。

レーザー超音波可視化装置「LUVI」シリーズは、パルスレーザーを対象に当てることで、熱膨張により超音波を発生させ、探触子で得たデータをアルゴリズムで構築して伝播の状態を画像化するもの。画像は動画で表示できるため、有資格者以外でも簡単に欠陥の識別を行える。また、レーザーを使用することで任意の広い範囲をスキヤンし、凹凸など様々な形状の対象に適用することが可能などの特徴がある。

また、冷陰極式カーボンナノ構造体(CNX)X線管を利用した小型X線検査装置「CIR-150PO2」、「PULSE60」シリーズは、コンパクトな設計が特徴。プラントなどの配管検査に適した「CIR-150PO2」、「PULSE120」、手のひらサイズの「PULSE60」など、用途に応じたラインアップをそろえる。装置ごと搬入することが難しい狭い場所などでも容易に持ち運ぶことができるため、様々な現場で威力を発揮する。